

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
医学部	医学科	専門科目	臨床コア実習(M5)	8	大学病院にて医師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義・実習を行う。
			臨床エキスパート実習(M5)	20	大学病院にて医師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義・実習を行う。
		合計単位数			28

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	教養科目	日本国憲法	2	行政書士としての実務経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
			統計学	2	一般企業勤務経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
		専門基礎科目	スポーツと栄養	2	一般企業勤務経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
			器械運動	1	実業団スポーツチームでの選手又は指導経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
		専門展開科目	スポーツ心理学	2	アスリートのメンタルパフォーマンスコーチの実務経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
			知的障害者教育課程論	2	特別支援学校教諭として学校及び教育機関での指導経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
		専門科目	スポーツ外傷・障害の評価と救急処置 実習	2	スポーツドクター、JSPO-ATとしてしてスポーツ現場等で救急処置経験を有する教員がその経験に基づき講義 を行う	
			スポーツマネジメント演習	2	一般企業勤務経験を有する教員がその経験に基づき講義を行う	
		合計単位数			15	

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
医療看護学部	看護学科	専門科目	臨床心理学	1	病院での臨床心理士としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			症状別臨床病態学	1	病院での医師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			看護学概論	2	病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			基礎看護学実習 I	1	病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき実習指導を行う。
			成人看護学概論	1	病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			高齢者看護学概論	1	病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			精神看護学概論	1	病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			助産学概論	1	病院等での看護師・助産師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			公衆衛生看護学実習 I	3	病院等での看護師・保健師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき実習指導を行う。
			看護研究の原理と方法	1	病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
		合計単位数	13		

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
保健看護学部	看護学科	専門科目	臨床医学Ⅰ（循環器・消化器・呼吸器）	2	一般病院での医師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			看護学概論	1	一般病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			看護援助論	1	一般病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			生活援助技術	2	一般病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			地域包括ケア探索実習	3	一般病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			多職種連携医療体験実習	1	一般病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			成人看護学基礎	1	一般病院での看護師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			公衆衛生看護学基礎	2	一般病院・施設での保健師としての実務経験を有する教員がその臨床経験に基づき講義を行う。
			合計単位数	13	

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
国際教養学部	国際教養学科	専門科目	日本文化A	2	文化財・教育・民俗学関係の書籍の編集を扱う民間企業での実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
			経営学概論	2	民間企業での営業職及び人事職の実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
			財務管理	2	監査法人(公認会計士)や税理業務での実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
			心理学概論	2	臨床心理士として都内スクールカウンセラーの実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
			カウンセリング論	1	民間企業での営業職及び人事職の実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
			グローバル人材論	2	民間企業での営業職及び人事職の実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な講義を行う。
			組織心理学	2	民間企業での営業職及び人事職の実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
			疫学・統計	2	JICA専門家(保健分野)や、特別職国家公務員(国会の政策立案及び立法活動の補佐)等としての実務経験を有する教員が、その経験を基に実践的な授業を行う。
		合計単位数	15		

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
保健医療学部	理学療法学科 診療放射線学科	共通科目	人間関係論(コミュニケーション論)	2	理学療法士としてリハビリテーション病院勤務の後、地域リハビリテーションに従事。その後学校勤務を経て独立。大学での講義や病院などでの研修、執筆活動を通して医療者のコミュニケーション教育を行いながら、現在も地域リハビリテーション活動を続けている。
			心理と行動	2	カウンセリング機関や教育現場での臨床経験を活かし、実際の症例に関する内容を交えて講義を行う。
	理学療法学科	専門科目	カウンセリング論	1	民間企業および大学でのキャリア・カウンセリングやメンタルヘルスに関するカウンセリングの実務経験を活かし講義を行います。
			日常生活活動学	2	兵庫医科大学病院等での臨床経験を活かし、実際の症例に関する内容を交えて講義を行う。
			運動学	2	病院での臨床経験を活かし、実際の症例に関する内容を交えて講義を行う。
			外科学	1	病院での臨床経験を活かし、外科学の変遷と実際の外科治療について講義を行う。
			小児科学	1	病院での臨床経験、医学部学生、体育学部健康学科学生および看護学生講義の経験を活かし、実際の症例に関する内容、学生が知りたいと思う内容を交えての講義を行う。
			神経系理学療法学	2	病院での臨床経験を活かし、実際の症例に関する内容を交えて講義を行う。
	合計単位数			13	
	診療放射線学科	専門科目	疾病の成り立ちI(感覚器系・脳神経・脳血管系)	2	病院での臨床経験を基に、実例を交えながら講義を行う。
			疾病の成り立ちII(消化器系・腎泌尿器系)	2	病院での臨床経験を活かし、疾患に関する内容を交えて講義を行う。
			放射線計測学 I (基礎)	2	診療放射線技師として大学病院での臨床業務経験・研究に従事した経験のある教員が担当する。
			放射線診断学	2	1年次前期の「キャリアデザインゼミナール」、2年次前期の「放射線診断学」、2年次後期の「X線撮影技術学II(血管造影・MRI)」を担当している。医師として病院での臨床経験を活かし、講義を行う。
放射線治療物理学			1	放射線治療における物理的な側面の解説に加え、米国、日本国内での放射線治療の臨床業務の経験を踏まえ、がん治療における放射線治療の役割について広い視点で講義を行う。	
合計単位数			13		

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
医療科学部	臨床検査学科 臨床工学科	共通科目	医学概論	1	医師としての、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
			病態学Ⅰ	2	医師としての、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
			病理学	2	医師としての、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
			病態学Ⅱ	2	医師としての、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
			病態学Ⅲ	2	医師としての、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
	臨床検査学科	専門科目	生理学Ⅰ	1	臨床検査技師として病院等での勤務経験を生かし講義を行う。
			生理学Ⅱ	1	臨床検査技師として病院等での勤務経験を生かし講義を行う。
			臨床検査学入門	1	医師としての、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
			微生物学	2	臨床検査の実務と教育の経験を有する教員が、医学上重要な微生物の基礎知識と臨床検査としての微生物検査の基礎を解説する。
			臨床検査機器総論	1	臨床検査技師として病院等での勤務経験を生かし講義を行う。
			合計単位数	15	
	臨床工学科	専門科目	生理学	2	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を踏まえ、実践的知見を教授する。
			病態生理学	1	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を持つ教員が、疾患と治療に使用される医療機器との関連における基本的知識を講義する。
			基礎医学実習	1	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を踏まえ、基礎的な医学技術について実践的知見を教授する。
			呼吸機能代行技術学演習	1	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を踏まえ、実践的知見を教授する。
			応用数学Ⅱ	1	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を踏まえ、臨床工学の実践に必要な数学の基礎知識を教授する。
			医用化学工学	1	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を踏まえ、実践的知見を教授する。
			医用機器学概論(臨床支援技術論含)	2	臨床工学技士として大学病院での臨床経験を踏まえ、実践的知見を教授する。
			合計単位数	18	

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
健康データサイエンス学部	健康データサイエンス学科	専門科目	情報セキュリティ I	2	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う
			情報倫理	2	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う
			情報通信の仕組み	2	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う
			コンピュータネットワーク	2	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う
			データ構造とアルゴリズム	1	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う
			データベース	1	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う
			人体の機能と構造	1	医師として、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
			医療概論	1	医師として、大学病院等勤務経験を活かし、講義を行う。
		情報可視化概論	2	企業での社会経験を活かし、社会で流用な講義を実学的に行う	
		合計単位数	14		

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学部名	学科名	区分	授業科目名	単位数	どのような実務経験を持つ教員がどのように教育を行うか
薬学部	薬学科	専門科目	薬学人としての教養入門(薬学への招待)	2	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、薬学における基礎知識等を教授する。
			臨床研究(治験)総論	2	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、薬剤師の任務や学における研究の計画や実践、問題解決の手法を教授する。
			医療における薬学	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、薬剤師の任務や使命・責任・倫理観等を教授する。
			医療ボランティア実践	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、医療におけるボランティア活動の目的・意義及びボランティアにおける薬剤師の役割等を教授する。
			医療コミュニケーション	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、薬学におけるコミュニケーション、行動科学の知識、技能、態度の基礎知識等を教授する。
			薬物治療学Ⅴ(がんと化学・放射線療法)	2	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、悪性腫瘍の定義や病態、薬物治療に関する基本的知識等を教授する。
			薬物治療学Ⅵ(感染制御学・抗菌化学療)	2	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、医薬品の薬理および疾患の病態・薬物治療に関する基本的知識、治療に必要な情報収集・解析に関する基本的事項等を教授する。
			セルフメディケーション実践	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、セルフメディケーションの支援に関する基本的知識、薬物治療実施に必要な情報収集の基本的技能等を教授する。
			医薬品安全性学	2	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、医療安全における薬剤師の役割、知識、技能、態度等を教授する。
			地域医療薬学	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、保険調剤、在宅医療をはじめとする各種ケアの基本的知識を教授する。千葉県薬剤師会とも連携し、より実践的な講義カリキュラムを提供する。
			高齢者薬物治療学(老年医学)	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、高齢者の薬物治療に必要とされる実践的な知識と技能等を教授する。
			救急・集中治療・周術期薬物治療	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、救急・集中治療・周術期薬物治療の薬物治療に必要とされる実践的な知識と技能等を教授する。
			周産期・小児薬物治療	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、周産期・小児領域領域の専門・認定薬剤師に求められている知識や社会的ニーズ、技能等を教授する。
			精神神経系薬物治療	1	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、精神神経系領域の薬物治療に必要とされる実践的な知識と技能等を教授する。
			病院・薬局実習事前学習	8	大学病院での薬剤師としての実務経験を有する教員が、調剤方法や調剤時の留意点等の実践的知見、調剤事故とその対応等を教授する。
		合計単位数	27		